

た。アクティビティセンターに対する役立ち感も高かったため、これらの体験学習を取り入れた事は有用であったと思われる。また、ペアレントトレーニングの概要に加えて実施例を紹介したこともよかったという感想が聞かれたこと、加えて、家庭での場面と学校での場面を想定したロールプレイ等の体験学習を組み入れ、全員の前でロールプレイを演じてもらい、様々な活用方法があることや具体的な活用方法があることが分かったことも、興味・関心を高める要因になったと考えられる。

## E. 結論

今回、ペアレントトレーニングを中心とした研修を行った対象者は小学校の教員の75%以上が発達障害を持つ保護者からの相談への対応を経験しており、とくに友人関係や保護者間のトラブルに関する対応で困難感を感じていた。ペアレントトレーニングを中心とした研修の役立ち感は非常に高く、また、教員が理解をしていることの重要性を認識し、その技法は一般の子供たちへの学習にも活用できることなど、学校教員に対してもペアレントトレーニング研修が十分に興味を喚起するものであり、必要性を感じてもらえるものであることが確認された。

## 【引用文献】

1. 宮崎雅仁, 東田好広, 森健治, 香美祥二. 5歳児健診による発達障害児の早期発見・早期介入—2005～2007年度実績より—. 外来小児科. 12(3) : 386-390. 2009.
2. 杉山登志郎, 辻井正次. 広汎性発達障害. ブレーン出版. 2001
3. .CDC. Parent Training Programs: Insight for Practitioners. 2009. <http://www.cdc.gov/violenceprevention/pdf/P>

arent\_Training\_Brief-a.pdf. アクセス日 2011.04.10.

4. 上林靖子他訳. 読んで学べるADHDのペアレントトレーニング. 明石書店. 2002年
5. Thomas W. Phelan. 1-2-3 Magic: Effective Discipline for Children 2-12. Parent Magic. Illinois.
6. 常松美穂子, 汐田まどか, 北原侑. 鳥取県総合療育センターにおけるペアレント・トレーニング. 脳と発達. 42 ; 20-208. 2010
7. 岩坂英巳. ADHDのペアレントトレーニング. Pharma Medica. 28(11). 2010
8. 岩坂英巳. 学校現場におけるペアレント・トレーニング教師版の試み—特別なニーズのある子どもへの対応として—. 教育実践総合センター研究紀要 Vol.14 p.141-145
9. 荒木田美香子, 伊藤美樹子, 奥野裕子, 酒井佐枝子, 藤原千恵子, 永井利三郎. 発達障害の子どもへの理解と関わり方入門—広汎性発達障害・ADHDの幼児期から学童期の支援—. 大阪大学出版会. 2010.
10. 阪大の現代GP「親と子の心を支援できる人材育成教育の構築」報告書. 2007
11. 山梨県峡東保健福祉事務所. 「ペアレントトレーニング」による親支援—山梨県峡東保健福祉事務所(峡東保健所)の取り組み. 月刊地域保健. 39(11) ; 43-49, 2008.

## F. 研究発表

荒木田美香子, 奥野裕子: 家族支援の必要性とこれからの課題—発達障害児を持つ家族への支援を中心として—. 保健の科学 53巻. 2011年

## G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

表1 教師を対象としたペアレントトレーニング研修の内容

研修内容	所要時間
発達障害の認識や感覚の特徴の概要(資料)	40分
発達障害の認識や感覚の体験学習(アクティビティセンター)(資料)	60分
発達障害者のペアレントトレーニングの概要(資料)	40分
学校場面での対応を考える(ロールプレイ)(資料)	60分
研修を振り返って:グループディスカッション	40分

表2 参加者の概要

	(n=25)	
	平均	標準偏差
平均年齢(歳)	35.4	3.7
	人数	%
性別		
男性	8	32
女性	17	68
職種		
教諭	12	48
養護教諭	9	36
その他(スクールカウンセラーなど)	4	16
学校種		
小学校	24	96
中学校	1	4
研修参加経験		
参加経験なし	5	20
1-3回	11	44
4-6回	1	4
7-9回	2	8
10回以上	6	24
発達障害児の保護者からの相談経験		
なし	6	24
あり	19	76

表3 保護者から受けた相談内容(複数回答)

相談項目	回答者数(%)n=25	内養護教諭数(%)n=9	対応に困るもの(3つまで回答)n=25
1.しつけの悩み	5(20)	2(22.2)	5(20)
2.子どもの友人関係の悩み	12(48)	2(22.2)	7(28)
3.勉強の遅れ	10(40)	2(22.2)	-
4.運動が下手なことについて	2(8)	1(11.1)	-
5.不器用なこと	3(12)	1(11.1)	1(4)
6.学校環境に関すること	6(24)	1(11.1)	4(16)
7.進学について	4(16)	2(22.2)	4(16)
8.体の不調について	2(8)	1(11.1)	-
9.偏食について(給食の相談を含む)	4(16)	2(22.2)	1(4)
10.睡眠リズムの乱れについて	4(16)	1(11.1)	-
11.かんしゃくを起こすことについて	5(20)	2(22.2)	-
12.夫婦関係(保護者の)について	3(12)	1(11.1)	2(8)
13.保護者同士のトラブルについて	4(16)	1(11.1)	5(20)
14.医療機関や療育機関について	8(32)	4(44.4)	3(12)
15.特別支援教育について	6(24)	2(22.2)	-
16.学校での教育の内容や方法について	8(32)	2(22.2)	5(20)
17.家庭学習の内容や方法について	6(24)	1(11.1)	1(4)
18.その他(学校との関係)	1(4)	-	-
18.その他(片づけに関する)	1(4)	1(11.1)	-

表4 保護者からの相談に回答に参考にするもの(3つまで)

参考にするもの	回答者数(%) n=25	内養護教諭(5) n=9
1.発達障害に関する本	10(40)	2(22.2)
2.学外の講演会や研修会など	8(32)	5(55.5)
3.指導のガイドブック(手引き)	3(12)	1(11.1)
4.学内の研修会	0(0)	0
5.上司のアドバイス	7(28)	0
6.先輩教員のアドバイス	11(44)	1(11.1)
7.同僚のアドバイス	6(24)	1(11.1)
8.教育委員会のアドバイス	0(0)	0
9.特別支援コーディネーターのアドバイス	5(20)	2(22.2)
10.スクールカウンセラーのアドバイス	6(24)	2(22.2)
11.子どもの主治医のアドバイス	1(4)	1(11.1)
12.保健所の医師や保健師のアドバイス	0	0

表5 研修の役立ち感

	最小値	最大値	平均値	標準偏差
アクティビティセンター	8.0	10	.09.6	0.6
ペアレントトレーニングの概要	7.0	10	.09.6	0.8
ロールプレイング	7.0	10	.09.6	0.9

表6 今後受けてみたい研修について

- ・発達障害児の対応だけでなく、周りの子どもたちへの対応の仕方をもっと研修できればと思う。
- ・クラスの子どものと障害のある子をうまく関わらせる学級経営
- ・発達障害児をもつ親との接し方について研修してみたい。
- ・子どもが発達障害を持っていると受け入れていない保護者に対して、気づけるような方法
- ・発達障害児支援とやさしい授業(方法)のあり方について
- ・発達障害児が保健室に来室したときの問診やアセスメントの仕方
- ・今回のような体験的、実習的研修
- ・今回のような実践的な声かけの方法など
- ・その子どもとかかわるときの具体的な手立てなど
- ・支援の種類といつどのように活用するのか
- ・発達障害の二次障害について
- ・反応性愛着障害について
- ・実際に、発達障害児と関わっている姿やソーシャルスキルを学んでいる姿を参観してみたい。
- ・実際の例を出し、即対応できるような研修(内容的なもので)
- ・実際の授業場面での教師の具体的行為
- ・行動観察シートの実践例について
- ・事例をまじえたもの。あまり具体的にはできない部分もあるかと思いますが、実践例が知りたい。
- ・具体的な場面での具体的な支援。(例)読む障害や書く障害に対する工夫。
- ・学習障害に関するもの(言語、読み書き)

## 表7 ペアレントトレーニング研究を受けて

### テーマ1: ペアレントトレーニングは教育活動や保護者支援に役立てることができるのか

---

- ・褒めることは、子供と教員の関係作りにも役立つ。
  - ・保護者も：ペアレントトレーニングに取り組んでいて、学校場面でも共有できることが理想。
  - ・学校での良い行動を連絡帳に書いたり、頑張った教科に◎をつけたりしている。保護者から直接の反応は聞けていないが、子供が家で褒められることが増え、学校でも落ち着いてきている。これは、発達障害でなくても、親とのかかわり方のよい例の提示になるのでは？
  - ・保護者への電話は、苦情をいうことが多いが、保護者にも電話や連絡帳で良かったことを、もっと伝えてもよい。
  - ・親の態度を変えることは難しい。ペアレントトレーニングにこだわるのではなく、「子供を褒めること」を、保護者に伝える。
  - ・子供の問題に気付き始めている保護者に、関わり方の方法として教えられる。
  - ・保護者と学校が問題を共有して、同じ対応をすることに役立つ。「ほめる」ことで問題に向き合う。
  - ・ペアトレは、保護者向けだけど、教師に向けても同じだと思う。
  - ・教師サイドでも、対応を理解していることが重要である。
  - ・わかりやすく、使うことは可能だが、学校から促す（受け入れ）のは難しいのかも？
  - ・保護者に対して、教師からペアトレを進めていくのは、難しいが、教育相談などでは活用できる。
  - ・すべての子どもに対して、ペアレントトレーニングは適用できる。
  - ・周りの子にたいしても落ち着く方法だと思う。パニックになることも減るだろう。
  - ・親が困り感を持って、おうちの方がどれだけ受け入れて使っていくかによる。
  - ・親が、困り感を相談するまでが難しいので、養護教諭が言うとなんまり行ったりする。
  - ・その子を特別扱いすると、逆に、クラスのほかの子がギスギスする。
  - ・ペアレントトレーニングの指導を実施しているところが多くなるとよい
  - ・ペアレントトレーニングの内容を教師が知っているると保護者が安心できる
-

## 2010 年度における健やか親子 21 公式ホームページの展開

研究分担者	薬袋 淳子	(国際医療福祉大学小田原保健医療学部)
研究協力者	山田 七重	(山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座)
研究協力者	吉岡 名保恵	(山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座)
研究代表者	山縣然太郎	(山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座)

本研究の一環として、2001年度より構築・運営してきた健やか親子21公式ホームページは、9年間のあゆみとして69万件を超えるアクセス数を得た。このホームページの主な展開と、搭載している「取り組みのデータベース」、「母子保健・医療情報データベースの運営状況」について2010年度の報告をすることを目的とした。

本ホームページは、基本的に週に1回の更新を行ない、その主な内容とアクセス数を中心に詳細を報告する。更新に伴い、各班員、また健やか親子21メーリングリスト会員に通知文を送り、情報の共有、および情報交換を行なっている。各データベースは、WEB公開された2001年4月以降、現在まで安定したアクセス数を保持している。取り組みのデータベースは、全国の事業を参照しながら事業計画を立案するためのツールとして活用されており、母子保健・医療情報データベースは、専門職における利用度の高いツールとして好評を得ている。

### A. 研究目的

本研究班では、健やか親子21の推進を目指した、母子保健サービス実施の情報収集と供給体制の整備のために、健やか親子21公式ホームページを構築、運営している。更新は、基本的に毎週1回行い、2001年5月に公開し、2010年4月11日現在、69万4,860件のアクセス数を達成している。「取り組みのデータベース」は74,458件、「母子保健・医療情報データベース」は325,487件のアクセス数を得ている。これらの詳細について報告することを目的とする。

### B. 研究の方法

「健やか親子21公式ホームページ」の主な展開内容と、「取り組みのデータベース」に登録された今年度の分析結果、母子保健・医療情報データベースの運営、利用状況を把握し分析した。

#### 1. ホームページの運営状況の把握

ホームページ管理担当者が更新の機会毎に、

ホームページ内の更新履歴のページに日付、および内容を記録している。これらの記録により、ホームページの運営状況について把握した。更新情報は、常時、厚生労働省から発信される新着情報を把握しトピックスに掲載した。また、社会情勢からも情報を抽出し、特に旬の情報を正確に伝えることに留意し、掲載した。

#### 2. 取り組みのデータベースに登録された内容についてのまとめ

全国の自治体から提供された、取り組み事業について事業掲載数を、都道府県別、母子保健国民運動計画課題別に把握した。

#### 3. 母子保健・医療情報データベースの運営、利用状況

母子保健・医療情報データベースは、WEB公開された2001年4月以降、現在まで9年間にわたって運営されてきた。その内訳について把握し、データベースの利用状況は、把握する一つの指標として、アクセス数を用いた。

## C. 結果及び考察

### 1. ホームページの運営状況の把握

健やか親子21ホームページのアクセス数推移から結果を捉えた。更新は原則として、週1回以上行い、「健やか親子21」に関連する情報として更新することで、リアルタイムな情報提供ができ、アクセス数に反映したと考える。図1に2006年から2010年までのアクセス数、図2・3に2010年の各コンテンツのアクセス

数推移を示す。

表1には健やか親子21ホームページとアクセス数の一番多い母子保健・医療情報データベースのアクセス数の経年変化、および平均アクセス数を示した。また、表2には健やか親子21年間アクセス数ベスト10（2010.1-2010.12）を掲載した。

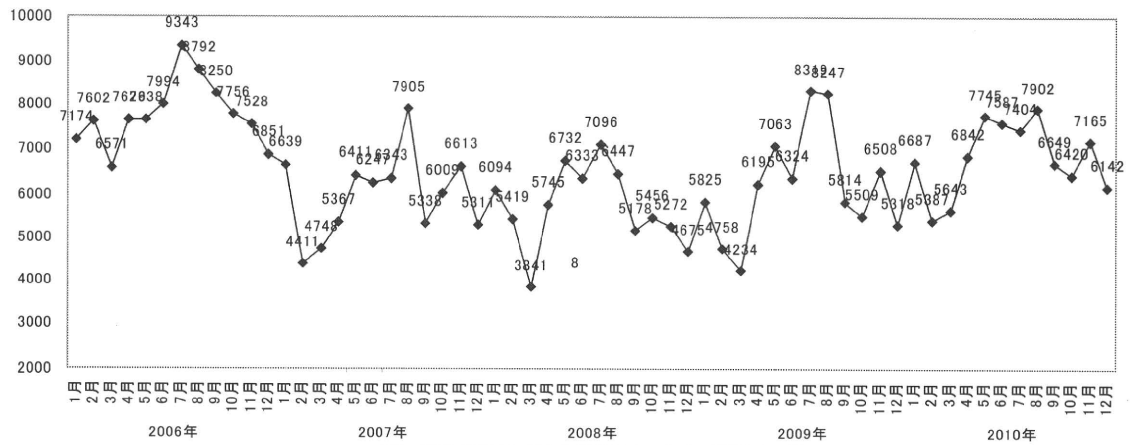


図1 2006-2010年 健やか親子21ホームページアクセス数

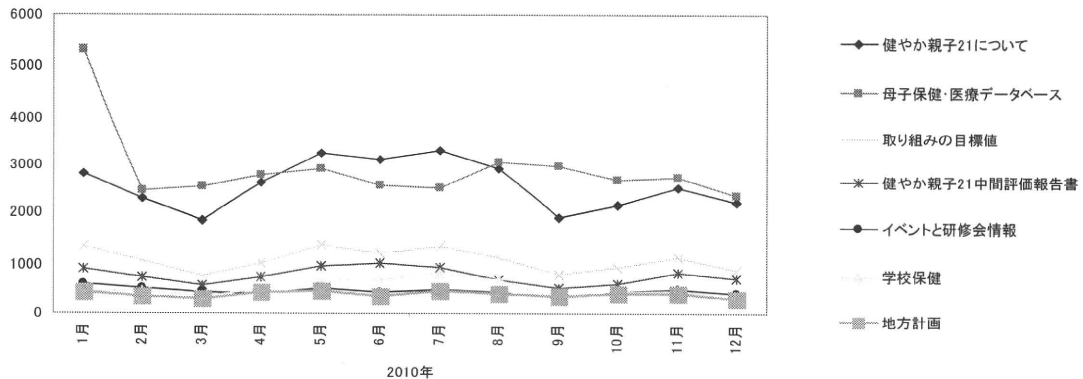


図2 各コンテンツへのアクセス数の推移  
その1 (2010年1月～12月)

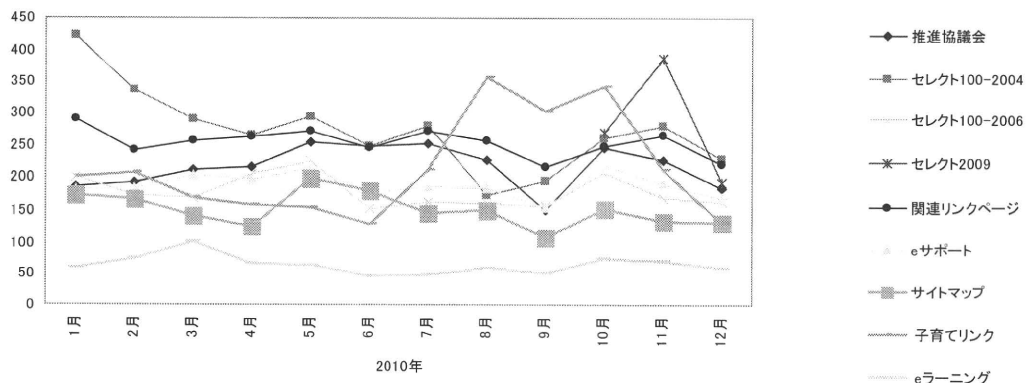


図3 各コンテンツへのアクセス数の推移  
その2 (2010年1月～12月)

表1 健やか親子21ホームページアクセス数の経年変化

	健やか親子21 ホームページ	母子保健・医療情報 データベース
2005年	78660	35649
2006年	93128	43096
2007年	71342	28653
2008年	68288	26676
2009年	74114	36668
2010年	81573	34846
平均	77851	34265

表2 健やか親子21 年間アクセス数 ベスト10 (2010.1-2010.12)

1位	子どもの心の健康問題ハンドブック	106364
2位	2006年版パンフレット「健やか親子な国」	62643
3位	授乳・離乳の支援ガイド 全部	32661
4位	健やか親子21について	30893
5位	「健やか親子21」中間評価報告書 はじめに	27780
6位	「健やか親子21」中間評価報告書 中間評価の結果	23830
7位	授乳・離乳の支援ガイド 離乳編	18136
8位	「妊産婦のための食生活指針」	14666
9位	取組の目標値	14663
10位	授乳・離乳の支援ガイド 授乳編	13063

健やか親子21ホームページへのアクセス数は、年間の平均77,851件で、近年5年間の変化をみても、ほぼ安定した数を得ている。コンテンツからは、健やか親子21についてと母子保健医療情報データベースのアクセス数が上位を占め、ニーズに合ったコンテンツであり内容であることがわかる。これらは、専門家、もしくは専門家を目指す学生などのニーズが高いと考えられ、教材資料としても使用されていると考えられる。今後も、情報の更新を随時行ない、必要な情報がキャッチできるコンテンツであるよう更新していく必要がある。また、「セレクト2009」は年末にアクセス数が上昇し、各自治体の翌年度の事業計画に役立てられていることが考えられる。この情報元は、取り組みのデータベース情報であり、ここに登録された情報を本研究班員が分析しセレクトしている。年に1回優秀事業として評価することが、各自治体の事業計画の案に使用され、更にはセレクトされた事業の拡大と着眼実践した自治体のモチベーションを上げることにも繋がると考えられる。その他、「eサポート」「eラーニング」「子育てリンク」は、一般の方に活用いただくことを目指しているが、アクセス数の停滞が見られる。虐待、事故など、幼い命が奪われる事件が後を絶たない昨今、本ホームページのような誰もが活用

できる電子媒体を、どのように周知させ利用いただくか、検討すべき課題である。今年度においては、「子育てリンク」が8-10月にかけてアクセス数が増加し、トピックスに多くとりあげたことが効果的であったことも考察される。TwitterのようなWebサービスを活用することも昨年から検討しているが、今年度は実践できなかった。誰でも見ることができるサービスも有用と思われ、自治体のみならず、一般の方の活用につながる内容を構築し発信していくことも急務と思われる。健やか親子21ホームページ内にリンクしている資料で、最もアクセス数が多いコンテンツは、子どもの心の健康ハンドブックで、現代社会の子どものメンタルケアの必要性が高いことが窺われる。今後も、現代社会の動向を把握し、資料を提供していく必要性を確認できた。

#### 健やか親子21公式ホームページ

(2010年4月4日～3月31日までの更新内容)

##### 更新のポイント

- 通常、毎週1回の更新を行った。
- 厚生労働省、文部科学省、内閣府、消費者庁など省庁から出される情報、推進協議会参加団体の情報を中心に積極的にリサーチした。
- 「健やか親子21」の掲げる各課題に関連する情報を重点的に収集した。
- 特に、子どもの事故、については、人命に関わるため、厚生労働省からの情報以外に、国民生活センターや消費者庁から発表される最新の情報収集を心がけ、迅速に掲載した。
- 子どもの事故や安全に関する情報の掲載数は78件で、全掲載数のおよそ22%を占めた。
- 「イクメン」という言葉に象徴されるように、父親の育児参加を勧める情報が厚生労働省から多く発信されたのも今年度の特徴であった。
- 東日本大震災発生後は、妊産婦や母親、

子ども向けの支援情報をまとめて整理し、公開した

△課題1. 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 28件

薬物乱用13件、自殺対策3件、思春期8件、その他4件

△課題2. 妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援 36件

妊娠・出産11件、周産期医療・産婦人科医療関連8件、妊産婦の健康7件、不妊対策3件、タバコの害・禁煙対策4件、その他3件

△課題3. 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備 122件

小児保健、小児救急18件、事故防止・安全対策78件、SIDS2件、予防接種24件

△課題4. 子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減 119件

児童虐待28件、児童相談所関連4件、育児・育児支援10件、父親の子育て14件、ワークライフバランス5件、少子化対策・次世代育成支援5件、母乳育児6件、子どものこころ5件、待機児童問題・保育所・認定こども園など12件、食育8件、

その他22件

△その他 9件

△健やか親子21、推進協議会関連 14件

△災害対策 30件

合計358件

課題1. 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進

<薬物乱用>

●2010.6.20：「新国連薬物乱用根絶宣言」支援事業（「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施について）

●2010.8.22：政策レポート（麻薬・覚せい剤等乱用防止のための啓発活動）

●2010.8.22：薬物乱用防止キャラバンカーの申し込みについて

●2010.8.22：薬物乱用防止 政府全体における取り組み（平成22年8月12日現在）

●2010.11.21：第5回薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会議事次第・資料

●2010.11.21：政府インターネットテレビ「徳光&木佐の知りたいニッポン！～ダメ。ゼッタイ。薬物乱用の恐怖」

●2010.12.19：「薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」子どもたちを薬物乱用から守るために（小学6年生保護者向け）」

●2010.12.19：「『ダメ。ゼッタイ。』普及運動リーフレット」

●2010.12.19：「薬物乱用の現状と対策」

●2010.12.19：「『ダメ。ゼッタイ。』普及運動趣意書」

●2010.12.19：「覚せい剤・大麻・MDMA・違法ドラッグ乱用防止啓発読本（高校3年生向け）」

●2011.2.20 平成22年中の薬物・銃器情勢（暫定値）（警察庁）

●2011.2.27 平成22年1～12月 少年非行等の概要（警察庁）

<自殺対策>

●2010.9.19：平成21年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果（暴力行為、いじめ、高等学校不登校等）について

●2011.3.6 平成22年中における自殺の概要資料（警察庁）

●2011.3.6 3月は自殺対策強化月間です（内閣府）

<思春期>

●2010.6.13：平成22年度エイズ教育シンポジウム

●2010.7.4：平成22年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」について（内閣府）

●2010.7.25：公開シンポジウム「初等・中等教育における「いのちの教育」に関わる看護からの提言」

●2010.9.12：こころもメンテしよう～10代・20代のメンタルサポートサイト～

●2010.9.26：日本思春期学会が小冊子「HPVワクチンの普及に向けて」を作成しました



- 2011.1.9 第4回 厚生科学審議会感染症分科会感染症部会エイズ・性感染症ワーキンググループ 資料
- 2011.1.30 日本女医会 思春期の子どもの健康を守る大人たちのネットワークづくり～無知と貧困と暴力の連鎖を断ち切るために～
- 2011.1.30 日本思春期学会 HPVワクチンの普及に向けて  
<その他>
- 2010.8.8：平成22年度学校基本調査速報の公表について
- 2010.8.8：「平成21年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」（小中不登校）について（8月速報値）
- 2010.12.19：全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要
- 2011.1.30 平成22年度 財団法人日本学校保健会 健康教育推進学校表彰式及び事業報告会

課題2. 妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援

<妊娠・出産>

- 2010.6.13：妊婦健康診査の公費負担の状況にかかる調査結果について
- 2010.6.27：食品安全委員会「お母さんになるあなたへ」
- 2010.6.27：（社）日本家族計画協会「妊娠中から考える、お産の後のあなたと赤ちゃんの健康」予約開始
- 2010.9.12：日本小児科学会新生児委員会新しい在胎期間別出生時体格標準値の導入について
- 2010.10.24：「妊娠・出産をサポートする女性にやさしい職場づくりナビ」（母性健康管理支援サイト）
- 2010.12.12：平成22年度 「出生に関する統計」の概況
- 2011.1.9 マタニティマークに関する取組の状況調査結果

- 2011.2.6 日本小児科学会「新生児・乳児ビタミンK欠乏性出血症に対するビタミンK製剤投与の改訂ガイドライン（修正版）」
- 2011.2.15 「乳児家庭全戸訪問事業」及び「養育支援訪問事業」実施状況
- 2011.2.15 日本助産師会 携帯電話用サイト『助産師マタニティサポート』
- 2011.2.27 平成22年分の人口動態統計（速報値）について  
<周産期医療、産婦人科医関連>
- 2010.4.11：周産期医療の連携体制を担う医療機関が取得する施設に係る特例措置による、周産期医療施設の早期の施設整備について
- 2010.4.25：日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、日本周産期・新生児医学等 産科危機的出血への対応ガイドライン（2010年4月制定）
- 2010.7.4：日本産科婦人科学会 第三回「産婦人科診療ガイドラインー産科編2011」（2010年7月12日開催）コンセンサスマーケティング用資料
- 2010.7.11：平成22年度「周産期対策のための医療環境の整備（院内助産所等の設置）」の選定結果について（文部科学省）
- 2010.7.18：平成22年度「周産期医療に関わる専門的スタッフの養成」の選定結果について（文科省）
- 2010.10.3：病院等における必要医師数実態調査
- 2010.12.25：日本産科婦人科学会 第4回「大学病院産婦人科勤務医の待遇改善策の現況に関するアンケート調査」集計結果
- 2011.1.23 平成22年度産科医療功労者厚生労働大臣表彰について  
<妊産婦の健康>
- 2010.6.13：ヒト白血病ウイルス-I型（HTLV-I）の母子感染について
- 2010.6.13：妊婦への魚介類の摂取と水銀に関する注意事項及びQ&A
- 2010.8.1：「妊娠糖尿病診断基準」変更について（日本糖尿病・妊娠学会）

- 2010. 10. 10：妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の実施に関する通知の改正について
  - 2010. 11. 28：「妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項（平成22年6月1日改訂）」
  - 2010. 12. 25：日本産科婦人科学会「妊娠している婦人もしくは授乳中の婦人に対してのインフルエンザに対する対応Q&A」（平成22年12月22日改訂版）
  - 2010. 12. 25：日本産科婦人学会「抗インフルエンザウイルス薬投与妊婦の出産と小児に対する特定使用成績調査中間報告」について  
<不妊対策>
  - 2010. 9. 19：特定不妊治療費助成事業 指定医療機関一覧
  - 2010. 9. 19：不妊専門相談センター事業の概要
  - 2010. 10. 31：厚生労働省 特定不妊治療費助成事業指定医療機関一覧を更新しました  
<タバコの害、禁煙対策>
  - 2010. 4. 25：NPO法人「子どもに無煙環境を」推進協議会 第22回 「子どもに無煙環境を！」ポスター等コンクール 最優秀・優秀作品
  - 2010. 5. 16：世界禁煙デー「女性と子どもをたばこの害から守ろう」
  - 2010. 5. 23：世界禁煙デー・タバコフリー築地フォーラム2010～ジェンダーとタバコ
  - 2011. 1. 23 日本小児科連絡協議会「子どもをタバコの害から守る」合同委員会 禁煙宣言
- <その他>
- 2010. 9. 12：「助産所における乳児に対するビタミンK2シロップの投与について」
  - 2010. 9. 12：「ホメオパシー」に関する調査結果の公表について（日本助産師会）
  - 2011. 2. 20 平成22年度アルコールシンポジウムについて
- 課題3. 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備
- <小児保健、小児救急>
- 2010. 5. 16：国際小児難病フォーラム「小児難病の診断・治療の最近の進歩」
  - 2010. 5. 16：第1回乳幼児身体発育調査企画・評価研究会資料
  - 2010. 6. 13：第1回乳幼児身体発育調査企画・評価研究会議事録
  - 2010. 7. 25：日本学術会議報告「日本の子どものヘルスプロモーション」
  - 2010. 8. 8：小児救急医療電話相談事業（#8000）について
  - 2010. 8. 8：3D映画による体調不良について（国民生活センター）
  - 2010. 8. 29：アレルギー対応ガイドライン作成検討会（第1回）資料
  - 2010. 8. 29：アレルギー対応ガイドライン作成検討会（第1回）議事要旨
  - 2010. 9. 12：第21回こどもの健康週間（10月10～17日）日本小児科学会
  - 2010. 11. 7：日本歯科医師会 8020日歯TV「矯正歯科～乳歯列期の不正咬合の見つけ方とその対処法～」
  - 2010. 11. 21：麻しんの検査診断について（平成22年11月11日厚生労働省結核感染症課長通知）
  - 2010. 11. 21：公開シンポジウム「ひとりの死から学び、多くの子供を守るには」
  - 2010. 11. 21：平成22年度健やか親子21課題3 拡大会議～子どもを取り巻く環境は、今～
  - 2010. 12. 5：「メディアリテラシーと子どもの健康調査研究委員会報告書」研修会（日本学校保健会）
  - 2010. 12. 12：日本保育園保健協議会「保育所における感染症対策ガイドライン」～効果的に活用するために～『啓発シンポジウム』
  - 2010. 12. 25：日本小児科学会 2010-2011シーズンのインフルエンザに対する出生後早期の新生児への対応案
  - 2011. 1. 23 「学校、幼稚園、保育所におい

て予防すべき感染症の解説」日本小児科学会  
予防接種・感染症対策委員会

- 2011. 2. 15 第2回小児がん専門委員会資料  
<子どもの事故防止、安全対策>
- 2010. 4. 11：日本小児科学会 Injury Alert  
(傷害注意速報) が更新されました
- 2010. 4. 11：「ライターの子供に対する安全  
対策」
- 2010. 4. 18：経済産業省 消費経済審議会製  
品安全部会ライターワーキンググループ 第4  
回配布資料
- 2010. 4. 18：JAFニュース「子どもの車内閉  
じ込めに注意」
- 2010. 4. 25：学校における転落事故等の防止  
について (文部科学省)
- 2010. 5. 2：東京都生活文化スポーツ局消費  
生活部生活安全課『ヒヤリ・ハットレポート  
No. 2 幼児の身の回りのヒヤリ・ハット体験  
調査』
- 2010. 5. 2：「子どもを事故から守る！プロ  
ジェクト」の検討状況について(消費者庁)
- 2010. 5. 2：遊具に起因する重大事故等の情  
報提供並びに遊具の安全確保対策について  
(消費者庁)
- 2010. 5. 23：ライターの火遊びによる火災に  
関する注意喚起について (消費者庁)
- 2010. 5. 23：こんにやく入りゼリーによる窒  
息事故の再発防止策の周知徹底について (消  
費者庁)
- 2010. 5. 23：消費経済審議会製品安全部会ラ  
イターワーキンググループ資料更新
- 2010. 5. 23：ミニカップタイプのこんにやく  
入りゼリーの現状について (2010年) 国民生  
活センター
- 2010. 5. 30：国民生活センター 子どもに流  
行の「ローラー付シューズ」の事故ー使用者  
の骨折事故だけではなく、巻き添え事故も発  
生ー
- 2010. 5. 30：経済産業省 ライターの消費生  
活用製品安全法への指定に関する意見募集に  
ついて

- 2010. 6. 6：国民生活センター ミニカップ  
タイプのこんにやく入りゼリーの現状につい  
て (2010年) に、「業界の意見」「業界の対  
応」追加されました
- 2010. 6. 6：国民生活センター 乗用車の電  
子キーによるトラブルに注意！ー消費者アン  
ケート等で見られた電子キー特有のトラブル  
ーに動画が追加されました
- 2010. 6. 6：国民生活センター こども見守  
り情報「電子キーの乗用車で、子どもが閉じ  
込められた！」
- 2010. 6. 13：チャイルドシートの使用状況に  
ついて (警察庁)
- 2010. 6. 13：自転車の使用等に関する注意喚  
起について
- 2010. 6. 27：自転車用幼児座席の使用に関す  
る注意喚起について(消費者庁)
- 2010. 7. 4：ライターの子供に対する安全  
対策のページで、経済産業省消費経済審議会  
製品安全部会ライターワーキンググループの  
資料をアップデートしました
- 2010. 7. 4：ライターの火遊びによる火災防  
止の注意喚起リーフレットについて (消費者  
庁)
- 2010. 7. 11：子どもの誤飲事故防止に関する  
情報提供 (注意喚起) について (消費者庁)
- 2010. 7. 11：第4回キッズデザイン賞 185点  
が決定！ (キッズデザイン協議会)
- 2010. 7. 18：消費者庁 食品SOS対応プロ  
ジェクト報告ーこんにやく入りゼリーを含む  
食品等による窒息事故リスクの低減に向けて  
ー
- 2010. 7. 18：国民生活センター「近くにいた  
のに…子どもの火遊びで火災！」
- 2010. 7. 18：赤ちゃん&子育てインフォ「子  
どもを事故から守る！ママたちが教えてくれ  
たヒヤリ体験」
- 2010. 7. 25：パワーウィンドーの安全性 (国  
民生活センター)
- 2010. 8. 1：こんにやく入りゼリー等による  
窒息事故の再発防止に係る周知徹底及び改善

要請について（消費者庁）

●2010.8.1：消費者庁「夏の事故やトラブルに注意！」について

●2010.8.8：第4回キッズデザイン賞 上位賞受賞作品一覧

●2010.8.8：プールの安全確保に係る周知徹底等について（消費者庁）

●2010.8.22：乗用車のパワーウインドーに挟まれて大けが！（国民生活センター見守り情報）

●2010.8.29：使い捨てライターの処理等に関する調査結果について（消費者庁）

●2010.9.5：サングラス・スイミングゴーグルの使用に注意～子供用を中心としたサングラス・スイミングゴーグルについての調査  
東京都生活文化局消費生活部生活安全課

●2010.9.5：「子どもを事故から守る！プロジェクト」の携帯サイト等の開設について（消費者庁）

●2010.9.5：子ども用防災頭巾の安全性（国民生活センター）

●2010.9.12：消費者庁 メール配信サービス「子ども安全メールfrom消費者庁」の登録開始について

●2010.9.12：「第1回パワーウインドーによる挟込み事故に関する検討会」議事要旨・資料（消費者庁）

●2010.9.19：国民生活センター「子ども用防災頭巾の安全性」に動画が追加されました

●2010.10.3：「第2回パワーウインドーによる挟込み事故に関する検討会」議事要旨（消費者庁）

●2010.10.10：ベビーカーの脱輪などによる事故の防止について（消費者庁）

●2010.10.24：乳児用の寝返り防止用枕の使用に当たっての注意について（消費者庁）

●2010.10.24：放課後児童クラブの事故報告集計

●2010.11.7：エポック社製「アクアビーズアート」シリーズの玩具による事故の防止について

●2010.11.7：ライターの適切な廃棄に関する注意喚起について

●2010.11.14：消費者庁「第3回パワーウインドーによる挟込み事故に関する検討会」資料

●2010.11.14：日本小児科学会 Injury Alert（傷害注意速報）が更新されました

●2010.11.28：医療機関ネットワーク事業の開始について（消費者庁）

●2010.11.28：東京都生活文化局消費生活部生活安全課報道発表：『ヒヤリ・ハットレポートNo.3 乳幼児の誤飲に関するヒヤリ・ハット調査』

●2010.11.28：政府インターネットテレビ「安全・安心 キッズデザイン」

●2010.11.28：東京都生活文化局消費生活部生活安全課 ライターの取り扱いに関する注意喚起

●2010.12.5：ローラースケートの車輪のボルトの緩みなどによる事故の防止について（消費者庁）

●2010.12.12：クッション状の遊具の事故に関する滋賀県高島市に対する資料の提供の協力依頼について（消費者庁）

●2010.12.25：注意！ドアの“アンダーカット”で子どもが足をケガ（国民生活センター）

●2010.12.25：おむつ交換台からの転落による事故の防止について（消費者庁）

●2010.12.25：消費者庁「こんにやく入りゼリーをはじめとする食品等に起因する窒息事故の防止に関する取組みについて

●2010.12.19：「パワーウインドーによる挟込み事故に関する検討会」とりまとめについて（消費者庁）

●2011.1.9 平成21年度 家庭用品等に係る健康被害病院モニター報告について

●2011.1.9 入浴施設の排（環）水口による事故への対応の要請について

●2011.1.16 保育施設における事故報告集計

●2011.1.16 第2回 東京都商品等安全対策協議会「子供に対する医薬品容器の安全対策」

## 議事録

- 2011. 1. 16 消費者庁「子どもを事故から守る！プロジェクト」アドバイザーの委嘱について
- 2011. 1. 23 政府インターネットテレビ 徳光&木佐の知りたいニッポン！～子育てママ・パパ必見！子どもを事故から守るプロジェクト
- 2011. 1. 30 国民生活センター公表「お菓子里にそっくりなせっけん等を誤食
- 2011. 1. 30 消費者庁 飲食物に似ている商品の誤飲・誤食に注意
- 2011. 2. 3 キッズデザインシンポジウム「キッズデザインの新たな可能性～子ども基準による社会変革を目指して」
- 2011. 2. 6 自転車用幼児座席リコール実施の周知等に関する協力要請
- 2011. 2. 6 消費者庁「エア遊具の事故防止に関する地方公共団体及び関係事業者に対する要請について」
- 2011. 2. 20 キッズデザインシンポジウムの資料が公開されました
- 2011. 2. 20 第3回 東京都商品等安全対策協議会「子供に対する医薬品容器の安全対策」議事録
- 2011. 2. 20 パワーウィンドーによる指等の挟込み事故について
- 2011. 2. 27 ベビーカーを安全に使用するための日常点検の呼び掛けについて
- 2011. 2. 27 子ども用金属製アクセサリーの試買調査の実施（消費者庁）
- 2011. 2. 27 乳児用おしゃぶり玩具製品「SASSY リフレッシュ・リングス」についてのお知らせ（消費者庁）
- 2011. 3. 6 第5回キッズデザイン賞応募受付開始
- 2011. 3. 13 自転車用幼児座席の足乗せ部の破損・脱落について
- 2011. 3. 28 電気炊飯器による子どものやけどに注意！（国民生活センター）
- <SIDS>
- 2010. 10. 24：11月は「乳幼児突然死症候群（SIDS）」の対策強化月間です
- 2010. 11. 14：政府インターネットテレビ「SIDSから赤ちゃんを守りましょう」<予防接種>
- 2010. 4. 25：予防接種制度の見直しに向けたご意見の募集について
- 2010. 5. 2：平成20年度麻しん風しん予防接種（第1期～第4期）実施状況（2009年3月31日現在）
- 2010. 5. 16：予防接種健康被害救済制度 認定者数
- 2010. 5. 23：第8回厚生科学審議会感染症部会予防接種部会資料
- 2010. 5. 30：第4回麻しん対策推進会議議事録
- 2010. 5. 30：第5回麻しん対策推進会議議事録
- 2010. 6. 27：「KNOW VPD！」VPDを知って、子どもを守ろう。
- 2010. 7. 4：予防接種対策に関する情報（厚生労働省）
- 2010. 8. 29：予防接種後健康状況調査集計報告書平成20年度後期分
- 2010. 8. 29：予防接種後健康状況調査集計報告書平成20年度前期分
- 2010. 8. 29：予防接種後副反応報告書集計報告書平成20年度分
- 2010. 9. 26：日本医師会「希望するすべての子どもに予防接種を！」キャンペーン
- 2010. 10. 10：日本脳炎ワクチン接種に係るQ&A
- 2010. 12. 19：ワクチン接種緊急促進事業（平成22年度補正予算）の実施状況
- 2011. 1. 23 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業（平成22年度補正予算）の実施状況（平成22年12月14日～平成22年12月20日）
- 2011. 2. 20 「子ども予防接種週間」（3/1～3/7）
- 2011. 3. 6 麻しん風しんワクチン接種の結果について

- 2011. 3. 6 緊急：小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチンを含む同時接種後の死亡報告と接種の一時的見合わせについて
- 2011. 3. 6 「現代（いま）なら守れるーはしか（麻しん）・風しん予防接種勸奨リーフレットの作成・配布について（文部科学省）
- 2011. 3. 13 小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの安全性について
- 2011. 3. 13 報道発表 ヒブワクチンを含むワクチン同時接種後の死亡報告について
- 2011. 3. 13 報道発表 医薬品自主回収のお知らせ（アクトヒブ）
- 2011. 3. 13 小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチン接種の一時的見合わせについてのQ&A
- 2011. 3. 28 小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの安全性の評価結果について

課題4. 子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減  
 <児童虐待>

- 2010. 4. 25：第1回社会保障審議会児童部会児童虐待防止のための親権の在り方に関する専門委員会資料
- 2010. 5. 23：第1回社会保障審議会児童部会児童虐待防止のための親権の在り方に関する専門委員会議事録
- 2010. 6. 13：平成22年度「児童虐待防止推進月間」の標語の募集について
- 2010. 6. 27：第9回社会保障審議会児童部会社会的養護専門委員会議事録
- 2010. 7. 25：産経新聞連載「児童虐待を考える」
- 2010. 8. 1：子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について（第6次報告）
- 2010. 8. 1：厚生労働省報道発表 児童虐待相談対応件数等及び児童虐待等要保護事例の検証結果（第6次報告概要）
- 2010. 8. 8：第8回「子どもの虐待死を悼み命を讃える市民集会・パレード2010」
- 2010. 9. 19：NPO法人児童虐待防止協会設立20周年記念事業「届いていますか！子どもと親の叫び～壁を乗り越えて新たな支援の絆を～」
- 2010. 9. 26：日本小児歯科学会「子ども虐待に関する意識調査 調査報告書概要版」
- 2010. 9. 26：子どもの虹情報研修センター公開講座「子育てと優しさ」
- 2010. 10. 3：虐待通告を受けた児童の安全確認について（厚生労働省報道発表）
- 2010. 10. 10：「虐待通告のあった児童の安全確認の手引き」について
- 2010. 10. 10：児童の安全確認の徹底に係る調査結果について
- 2010. 10. 10：「子どもの虐待防止推進全国フォーラムinひろしま」の参加募集について
- 2010. 10. 31：平成22年度「児童虐待防止推進月間（11月）」
- 2010. 10. 31：児童虐待防止協会 「児童虐待防止月間 集中電話相談」
- 2010. 11. 7：虐待の連絡や出産・子育ての悩みはこちらへ（厚労省サイトの紹介）
- 2010. 11. 21：政府インターネットテレビ「徳光&木佐の知りたいニッポン！～子どもたちを守るのはあなたです」児童虐待問題
- 2010. 12. 12：日本小児保健協会 平成22年度公益事業 市民公開セミナー「児童虐待：子どもたちを守るために」
- 2011. 1. 16 恩賜財団母子愛育会 日本子ども家庭総合研究所 子ども家庭福祉研究 公開シンポジウム「子どもの健全な育成をめざして」～児童虐待を防ぐために～
- 2011. 1. 23 児童養護施設等の社会的養護の課題に関する検討委員会の設置について
- 2011. 1. 23 社会技術研究開発センター「犯罪からの子どもの安全」研究開発領域主催第4回「犯罪からの子どもの安全」シンポジウム「虐待かも…」小さなサインを、大きな支援へ
- 2011. 1. 23 児童虐待防止協会 第144回 Child Abuse 研究会
- 2011. 2. 6 「児童虐待防止のための親権の

在り方」報告書取りまとめ社会保障審議会専門委員会

- 2011. 2. 20 第2回児童養護施設等の社会的養護の課題に関する検討委員会資料
- 2011. 3. 6 学校及び保育所から市町村又は児童相談所への定期的な情報提供の実施状況について（通知）
- 2011. 3. 28 第2回児童養護施設等の社会的養護の課題に関する検討委員会 議事録  
＜児童相談所関連＞
- 2010. 4. 11：児童相談所運営指針等の改正について（平成22年3月31日雇児発0331第6号）
- 2010. 4. 18：平成22年4月9日全国児童相談所長会議資料
- 2010. 5. 23：平成22年度全国児童相談所一覧
- 2010. 9. 5：平成22年度全国児童相談所長会議資料（平成22年8月26日開催）

＜育児・子育て、育児支援＞

- 2010. 5. 23：「公民館海援隊」プロジェクトについて（公民館による課題解決支援）文部科学省
- 2010. 5. 30：日本助産師会「はじめてまごを迎える人のための おまごBOOK」
- 2010. 6. 6：インターネットによる子育て費用に関する調査結果について
- 2010. 6. 6：平成22年版「子ども・子育て白書」（H22. 5. 25閣議決定）について（内閣府）
- 2010. 6. 20：子ども・子育て応援ページを開設しました（内閣府）
- 2010. 7. 4：「楽しい子育て全国キャンペーン」～親子で話そう！家族のきずな・我が家のルール～三行詩募集について
- 2010. 9. 19：妊娠&子育てのターミナルサイト「BabyPedia（ベビペディア）」
- 2010. 9. 26：こども未来財団「「身近な子育て応援」活動推進中
- 2010. 11. 14：文科省「楽しい子育て全国キャンペーン」～親子で話そう！家族のきずな・我が家のルール～三行詩優秀作品の選定について

●2011. 2. 15 内閣府 企業参加の子育て支援事業全国会議(3/11、東京)

＜父親の子育て＞

- 2010. 6. 20：さんきゅーパパシンポジウム～改正育児介護休業法は男性の育休取得率向上の起爆剤になるか!?(6/29・東京)
- 2010. 6. 20：「イクメンプロジェクト」サイトを開設しました（厚生労働省）
- 2010. 9. 5：「イクメンプロジェクト」第1回「イクメンの星」を選定
- 2010. 9. 19：「イクメンプロジェクト」イベントの開催について～企業経営者によるイクメン談義と各国の父親達によるパパサミット～
- 2010. 9. 26：政府インターネットテレビ ニッポンの未来を創る「イクメン」
- 2010. 10. 3：「イクメンプロジェクト」第2回「イクメンの星」を選定
- 2010. 10. 24：「イクメンプロジェクト」イクメンシンポジウムの開催～企業とイクメン達が考察する「男性の育児と社会」～
- 2010. 10. 31：「イクメンプロジェクト」第3回「イクメンの星」を選定
- 2010. 11. 7：「イクメンプロジェクト」リーフレット
- 2010. 11. 21：「父親のワーク・ライフ・バランス～応援します！仕事と子育て両立パパ」ハンドブック
- 2010. 12. 5：「イクメンプロジェクト」第4回「イクメンの星」を選定
- 2010. 12. 25：「イクメンプロジェクト」第5回「イクメンの星」を選定
- 2011. 2. 6 「イクメンプロジェクト」第6回「イクメンの星」を選定
- 2011. 3. 6 「イクメンプロジェクト」第7回「イクメンの星」の選定携帯版「イクメンプロジェクト」運営開始  
＜ワークライフバランス＞
- 2010. 4. 18：育児休業や介護休業をすることができる期間雇用者について
- 2010. 4. 18：育児・介護休業法の改正パンフ

レット「パパの育児を応援します！」

●2010.4.18：育児・介護休業等に関する規則の規定例〔簡易版〕

●2010.4.18：厚生労働省特定事業主行動計画「職場の子育て応援プログラム～家庭も仕事も楽しめる職場を目指して～」

●2010.10.3：「育児休業や介護休業をする方を経済的に支援します」リーフレット

<少子化対策、次世代育成支援>

●2010.5.23：インターネットによる低年齢層における少子化社会のイメージ基礎調査結果について

●2010.8.29：「統計データで見た少子高齢社会」の調査研究結果について

●2010.8.22：「少子化対策キッズページ」リニューアル（内閣府）

●2011.3.6 次世代育成支援対策推進法に基づく地域協議会等の設置状況調査結果について（平成23年1月1日現在）

●2011.3.6 次世代育成支援対策推進法に基づく市町村行動計画及び都道府県行動計画に関する策定状況等の調査結果について

<母乳育児>

●2010.4.25：NPO法人 日本ラクテーション・コンサルタント協会 第28回母乳育児学習会<in富山>

●2010.5.16：日本母乳の会 母乳育児支援研修会―赤ちゃんにやさしい病院(BFH)を目指して―

●2010.5.30：日本助産学会「NICUに入院した新生児のための母乳育児支援ガイドライン（解説編）」

●2010.6.20：第19回母乳育児シンポジウム 仙台で母乳育児を語ろう!!（日本母乳の会）

●2010.7.25：NPO法人日本ラクテーション・コンサルタント協会（JALC）主催 「第6回医師のための母乳育児支援セミナーin岡山」

●2010.11.7：日本小児科学会 母乳推進プロジェクト「小児科医と母乳育児推進」へのご意見募集について

<子どものころ>

●2010.4.4：第4回子どものころの診療拠点病院の整備に関する有識者会議資料

●2010.4.11：第3回子どもの心の診療拠点病院の整備に関する有識者会議議事録

●2010.8.22：第4回子どもの心の診療拠点病院の整備に関する有識者会議議事録

●2010.9.5：子どもの心の診療拠点病院の整備に関する有識者会議報告書

●2010.9.12：第5回子どもの心の診療拠点病院の整備に関する有識者会議資料

<待機児童問題、保育所、認定こども園など>

●2010.4.4：日本保育協会 遅れのある子どもの支援に関する実践調査報告書―平成21年度―

●2010.4.4：認可外保育施設の現況（平成21年3月31日現在）

●2010.4.25：認定こども園の平成22年4月1日現在の認定件数について

●2010.5.16：全国保育士会 保育21世紀セミナー2010～保育の質を高める研修会～

●2010.9.12：保育所関連状況取りまとめ（平成22年4月1日）

●2010.11.21：子ども・子育て新システム検討会議作業グループ 幼保一体化ワーキングチーム 第3回会合 資料

●2010.12.5 待機児童ゼロ特命チーム 基本構想とりまとめについて（首相官邸サイト）

●2011.1.9 アレルギー対応ガイドライン作成検討会（第2回）議事要旨 / アレルギー対応ガイドライン作成検討会（第2回）資料

●2011.3.13 保育所入所待機児童数（平成22年10月）

●2011.3.28 保育所におけるアレルギー対応ガイドラインQ&A

●2011.3.28 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン

●2011.3.28 平成21年度 認可外保育施設の現況取りまとめ～施設総数、入所児童数とも増加、ベビーホテルはやや減少～

<食育>



- 2010. 4. 11 : 「健康づくりに向けた『食育』取組データベースが開設されました
- 2010. 4. 18 : 「食事に関する習慣と規範意識に関するインターネット調査」の報告書 (内閣府)
- 2010. 5. 2 : 第5回食育推進全国大会 (6/12. 13、佐賀県)
- 2010. 5. 30 : 平成22年版「食育白書」
- 2010. 9. 26 : 内閣府・都道府県・政令指定都市の平成22年度食育月間の取組について
- 2010. 12. 5 : 平成23年度食育推進に関するポスター募集について
- 2010. 12. 12 : 第5回子どもの食育を考えるフォーラム 食物アレルギー～共通の理解のために～
- 2011. 2. 15 「第2次食育推進基本計画骨子」に対する意見募集について (内閣府)  
<その他>
- 2010. 4. 4 : 平成19年国民健康・栄養調査報告
- 2010. 4. 4 : 第2回児童福祉施設における食事の提供及び栄養管理に関する研究会議事録
- 2010. 4. 4 : 「児童福祉施設における食事の提供ガイド」の策定について
- 2010. 4. 18 : 子ども・子育て白書 (仮称) の赤ちゃんの写真募集 (内閣府)
- 2010. 4. 18 : 子ども・子育て新システム検討会議作業グループ会議資料更新
- 2010. 4. 25 : 平成22年度児童福祉週間における行事等について
- 2010. 4. 25 : 縦断調査の充実に関する検討会最終とりまとめについて
- 2010. 5. 16 : 「21世紀出生児縦断調査 (平成22年出生児)」のお知らせ
- 2010. 5. 16 : シンポジウム「障害のある子どもたちを地域ではぐくむために」
- 2010. 7. 18 : 第8回21世紀出生児縦断調査結果の概況
- 2010. 8. 22 : 平成23年度 第65回「児童福祉週間」標語の募集について
- 2010. 10. 3 : 子ども・子育て新システム検討会議作業グループ子ども指針 (仮称) ワーキングチーム (第1回) 会議資料について (内閣府)
- 2010. 10. 24 : 平成22年 放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ) の実施状況 (5月1日現在)
- 2010. 10. 31 : 平成22年度「子ども・若者育成支援強調月間」 (内閣府)
- 2010. 12. 5 : 平成22年版「子ども・若者白書」 (平成22年12月3日閣議決定)
- 2011. 1. 16 平成21年度「育児に親しむ職員プログラム」 (特定事業主行動計画) 実施状況の公表について
- 2011. 1. 16 平成22年度厚生労働科学研究統計情報総合研究講演会 「保健医療統計における国際基準への対応と活用」
- 2011. 1. 16 平成23年度「児童福祉週間」の標語が決定しました
- 2011. 2. 6 平成22年度「子ども若者育成・子育て支援活動事例の選考結果」について (内閣府)
- 2011. 3. 6 環境省 子どもの健康と環境に関する全国調査「エコチル調査」
- 2011. 3. 13 平成20年国民健康・栄養調査報告
- 2011. 3. 28 平成20年地域児童福祉事業等調査結果の概況
- その他
- 2010. 4. 25 : 平成22年度「戦略研究課題のフュージビリティ・スタディ」公募説明会のお知らせ (平成22年4月27日開催)
- 2010. 5. 23 : 平成22年度「家族の日」「家族の週間」実施要綱について
- 2010. 7. 4 : 平成22年度「家族や地域の大切さに関する作品 (「標語」「手紙・メール」)」の募集開始 (内閣府)
- 2010. 7. 11 : 平成22年度地方公共団体主催の「家族の日」「家族の週間」関連行事一覧について (内閣府)
- 2010. 7. 11 : 「ベストスマイル・オブ・ザ・

イヤー2010」とびきりの笑顔写真募集（日本  
歯科医師会）

- 2010. 7. 18：2010年AIDS文化フォーラムin横浜
- 2010. 8. 29：平成22年版厚生労働白書
- 2010. 11. 14：児童ポルノ排除対策公開シンポジウム
- 2011. 1. 9 平成22年（2010）人口動態統計の年間推計（厚生労働省）

健やか親子21、推進協議会関連

- 2010. 4. 4：「健やか親子21」第2回中間評価報告書について
- 2010. 4. 11：こども未来財団 児童関連サービス調査研究等事業公募受付中
- 2010. 7. 18：「取り組みのデータベース」のページを更新しました
- 2010. 8. 1：yoyo project幼稚園の養護教諭のホームページのリンクを更新しました
- 2010. 8. 29：第4回「健やか親子21」の評価等に関する検討会議事録
- 2010. 8. 29：第5回「健やか親子21」の評価等に関する検討会議事録
- 2010. 9. 12：日本母乳の会のHPがリニューアルしました
- 2010. 11. 28：山縣班 母子保健情報利活用システム 全国モデル事業実施のご案内
- 2010. 10. 10：「健やか親子21」ホームページ「取り組みのデータベース」優秀事業 セレクト2009
- 2011. 1. 30 日本SIDS学会のHPがリニューアルされました
- 2011. 2. 6 日本歯科医師会のHPがリニューアルしました
- 2011. 2. 6 全国ベビーシッター協会のHPがリニューアルしました
- 2011. 2. 15 日本家族計画協会 平成23年度セミナー（2011年度）年度計画一覧表
- 2011. 2. 20 第10回健やか親子21推進協議会総会の開催について

災害

- 2010. 7. 4：日本助産師会「助産師が行う災害支援セミナー」
- 2011. 3. 22 になニーナ「あんしんの種」東北地方太平洋沖地震で被災されたママたちへ向けたメッセージ
- 2011. 3. 22 日本小児科医会 「子どものこころのケアのために」
- 2011. 3. 22 医学書院 看護師のためのWebマガジン「かんかん」に震災関連情報を公開
- 2011. 3. 22 ヨウ素を含む消毒剤などを飲んではいけません—インターネット等に流れている根拠のない情報に注意—（放射線医学総合研究所）
- 2011. 3. 22 災害時における乳幼児の栄養～災害救援スタッフと管理者のための活動の手引き（IFEコアグループ作成）
- 2011. 3. 22 「公衆衛生ねっと」災害時の公衆衛生
- 2011. 3. 22 日本ラクテーション・コンサルタント協会 母乳育児支援など災害関連情報
- 2011. 3. 22 文部科学省 東北地方太平洋沖地震関連情報
- 2011. 3. 22 厚生労働省 東北地方太平洋沖地震関連情報
- 2011. 3. 22 日本未熟児新生児学会 先進国における災害時の乳児栄養 特に粉ミルク配布時の注意点について
- 2011. 3. 22 日本産業衛生学会 津波・地震において自分、家族、同僚、地域の健康を守るヒント集
- 2011. 3. 22 日本トラウマティック・ストレス学会：大震災支援情報サイト
- 2011. 3. 22 ウィメンズネット・こうべ「災害と女性」情報ネットワーク
- 2011. 3. 22 母乳育児団体連絡協議会 災害時の乳幼児栄養に関する指針
- 2011. 3. 22 日本小児神経学会 「東北地方太平洋沖地震」に被災された皆様と担当医の皆様へのお知らせ
- 2011. 3. 22 日本母乳の会 災害にあわれた

お母さんたちの母乳育児に関する電話相談

●2011. 3. 22 日本助産師会 地震・水害にあわれた妊婦さん・赤ちゃんを持つお母さん・女性の皆様へ～あなたのそばに助産師はいます～

●2011. 3. 22 日本産婦人科医会 地震に関する情報

●2011. 3. 22 日本小児救急医学会東日本大震災支援特別委員会 ホットライン&ホームページ

●2011. 3. 22 日本小児科学会 障害のある子どもへの災害時対応の手引き

●2011. 3. 22 「災害時における家族支援の手引き」編集委員会編集 冊子「乳幼児をもつ家族をささえるために」

●2011. 3. 22 日本産科婦人科学会 福島原子力発電所（福島原発）事故における放射線被曝時の妊娠婦人・授乳婦人へのヨウ化カリウム投与（甲状腺がん発症予防）について

●2011. 3. 22 日本産科婦人科学会 福島原発事故による放射線被曝について心配しておられる妊娠・授乳中女性へのご案内（特に母乳とヨウ化カリウムについて）

●2011. 3. 22 全国保健師長会 大規模災害における保健師の活動マニュアル

●2011. 3. 22 全国保健所長会 東北地方太平洋沖地震に係る対策のページ

●2011. 3. 28 命を守る知識と技術の情報館（兵庫県立大学）

●2011. 3. 28 「食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値100Bq/キログラムを超過する濃度の放射性ヨウ素が測定された水道水摂取」に関する、日本小児科学会、日本周産期・新生児医学会、日本未熟児新生児学会の共同見解

●2011. 3. 28 水道水について心配しておられる妊娠・授乳中女性へのご案内（日本産科婦人学会）

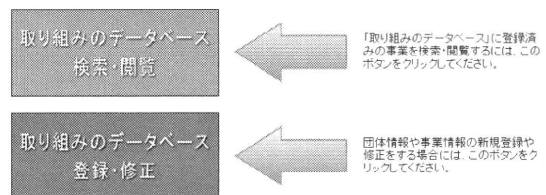
●2011. 3. 31 福島原子力災害での放射線被ばくによる健康影響について（日本疫学会理事会）

以上のように、年間で多数の情報を掲載している。今後も、「健やか親子21」の掲げる各課題に関連する情報を重点的に収集し、最新の情報収集を心がけ、迅速に掲載していくことが、有用なホームページになると考えられる。子どもの事故や安全に関する情報は、少子化の現代、いかに子どもを安全に育てるかが、重要となる。更には、東日本大震災発生においては、数年先まで、妊産婦や母親、子ども向けの支援情報をまとめて整理し、公開していくことが必要であろう。

## 2. 取り組みのデータベースの運営状況

新規事業のアイディアの検索や、既存事業の再構築、事業評価などに活用できる市町村母子保健事業のデータベースである。

### 健やか親子21 取り組みのデータベース メインメニュー



トップページは、「検索・閲覧」と「登録・修正」のボタンで操作を行なっていく。各自治体における母子保健事業担当者が代わられても、検索、および登録に戸惑うことが少ないよう工夫した。実際、各自治体はパスワード管理をしており、登録・修正の際必要となるパスワードの紛失が問題となっている。パスワードを忘れた場合、容易に検索できることが今後の課題であると考えます。

都道府県別母子保健に関する取り組み事業掲載数は、47都道府県別に見て、ばらつきはあるが、全ての県からの登録を得た。毎年、厚生労働省から各都道府県に「登録に関する依頼」通知を発信し、以下の画面から、各自治体の担当者が登録をしている。

協力機関	<input type="checkbox"/> 幼稚園 <input type="checkbox"/> 教育研究所 <input type="checkbox"/> 海防署 <input type="checkbox"/> 民間ボランティア <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 大学・研究機関 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 地域のボランティア	<input type="checkbox"/> 教育委員会 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 診療所
住民参加状況	<input type="checkbox"/> 計画から参加 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実施主体側として	<input type="checkbox"/> なし
従事者内訳	<input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 保育士 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 栄養士 <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 事務職員 <input type="checkbox"/> 教員	<input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> 児童福祉士 <input type="checkbox"/> 養護教諭
補助金・助成金	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> 都道府県 <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 市町村 <input type="checkbox"/> その他
事業の評価	<input type="checkbox"/> 数値目標を評価した <input type="checkbox"/> 地域の子育て支援の充実	<input type="checkbox"/> 目標を達成した <input type="checkbox"/> 小児医療の充実	<input type="checkbox"/> 今後も継続する <input type="checkbox"/> 病気や障害のある子どもへの支援 <input type="checkbox"/> 思春期における性教育の推進 <input type="checkbox"/> しつけ指導
検索する事業が あてはまる項目	<input type="checkbox"/> 子どもの事故防止 <input type="checkbox"/> 食育の推進	<input type="checkbox"/> 虐待の発生予防 <input type="checkbox"/> 妊婦中からの母子歯科保健の推進	<input type="checkbox"/> いじめ
専門家評価	<input type="checkbox"/> 優秀事業		
キーワード	キーワードは最大20文字まで入力できます。空白で区切って下さい。 <input type="checkbox"/> 全ての言葉を含むデータを検索 (例:「育児」「母親」「虐待」全てを含むもの) <input type="checkbox"/> いずれかの言葉を含むデータを検索 (例:「育児」「母親」「虐待」いずれかを含むもの)		
	<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="リセット"/>		

表1 2010年都道府県別事業登録数

都道府県別登録数	
北海道	274
青森県	189
岩手県	156
宮城県	100
秋田県	28
山形県	39
福島県	150
新潟県	109
富山県	30
石川県	28
福井県	67
茨城県	96
栃木県	77
群馬県	82
埼玉県	42
千葉県	185
東京都	112
神奈川県	227
山梨県	71
長野県	160
岐阜県	114
静岡県	129
愛知県	285
三重県	163
滋賀県	45
京都府	108
大阪府	124
兵庫県	164
奈良県	77
和歌山県	98
鳥取県	37
島根県	52
岡山県	79
広島県	64
山口県	15
徳島県	82
香川県	62
愛媛県	22
高知県	5
佐賀県	92
長崎県	95
熊本県	159
大分県	96
宮崎県	65
鹿児島県	50
沖縄県	46
合計	4523件

1年間で約250件の新しい事業の登録がされ、  
表1

に示すように、北海道、神奈川県、愛知県からは200件以上の事業登録が行われた。「高校生とあかちゃんのふれあい事業」や、「インターネット離乳食相談」、「乳幼児健診来所の母親のストレスチェック」、「ほめかた教室」、「ティーンズママの会」、「父と子のメモリアルカード」、「外国人ママの会」など、ユニークでかつ今後の子ども健やかな成長と、健やかな育児に繋がる事業が登録された。このように、登録された事業の分析と結果は、日本公衆衛生学会の際ブースに掲示し、多くの方に周知してもらえるように工夫している。今後も、登録の確認を行ないながら、内容の精選を行なうことで、専門家のモチベーションを上げ、より充実した工夫ある事業展開が期待されると考える。

### 3. 母子保健・医療情報データベースの運営、 利用状況

#### 1) 母子保健・医療情報データベースの運営 状況

母子保健・医療情報データベースは、WEB公開された2001年4月以降、現在まで10年間にわたって運営されてきた。2011年1月末現在のデータ数は表1に示した。データベースのデータ数の推移を図1に示した。公開時に2337件であったデータは、10年間のあゆみの中で2283件が追加され（毎年約200件の追加）、現在では4620件となった。

表1 情報源別データベース登録数

	2011年1月末現在	
	掲載数	割合
子ども家庭総合研究	1740	(37.7%)
学術研究雑誌	1179	(25.5%)
民間研究所報告書	603	(13.1%)
愛育研究所所蔵文献	475	(10.3%)
統計調査	368	(8.0%)
その他	255	(5.5%)
計	4620	